

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証

事業者の方へ
20万円を支給します

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、特に深刻な影響により売上げが著しく減少した村内の個人事業主・小規模事業者を対象とした、「交付金事業実施状況及び効果検証」を実施します。

【申請期間】
令和3年7月19日～令和4年1月6日

対象者
村内の個人事業主・小規模事業者

＜主な要件＞

- ①村内に住所を有する個人事業主または村内に本店を有する小規模事業者であること。
- ②令和3年6月から同年9月までの売上げが減少していること。（個人事業主は収入の半分以上が事業収入であること。）
- ③事業計画等に記載された売上げ見込み額同月比で30パーセント以上減少している
- ④令和3年5月末日までに開業し、給付金の交付後も事業を継続する意思があるもの。
- ⑤村税に滞納がないもの。
- ⑥日本標準産業分類のうち、本制度要綱に該当するもの。
- ⑦は本事業実施が目的であり、裏返りに該当するもの。

No.	1	事業名	六ヶ所村事業支援給付金 給付事業
-----	---	-----	---------------------

事業所管課	政策推進課
事業実施期間	令和3年7月19日～令和4年1月6日
総事業費（内、交付金充当額）	11,000,000円（3,216,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、特に深刻な影響により売上げが著しく減少した村内の個人事業主・小規模事業者への支援として、20万円の給付金を給付する。
	事業内容	<p>以下の条件に該当する対象者へ支援給付金を給付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 村内に住所を有する個人事業主または村内に本店を有する小規模事業者であること。 ・ 令和3年6月から同年9月までの売上げが減少していること。（個人事業主は収入の半分以上が事業収入であること。） <p>＜事業を営んで1年以上の場合＞</p> <p>令和3年6月から同年9月までのいずれかの月の売上げが、前年又は前々年同月比で30パーセント以上減少している。</p> <p>＜事業を営んで1年未満＞</p> <p>令和3年6月から同年9月までのいずれかの月の売上げが、事業計画等に記載された売上げ見込み額同月比で30パーセント以上減少している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年5月末日までに開業し、給付金の交付後も事業を継続する意思があるもの。 ・ 村税に滞納がないもの。 ・ 日本標準産業分類のうち、本制度要綱に該当するもの。

事業実施状況	評価指標	給付事業者数
	目標値	50事業者
	実績値	55事業者
	事業実績	200,000円×55事業者＝11,000,000円
	評価・効果検証	現在まで、この給付金を給付した事業者の中で、新型コロナウイルス拡大が原因で廃業となった事業者はいない。村独自の支援により、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた事業者の事業継続の一助となった。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
今後の取組	新型コロナウイルス感染症拡大に備え、今回の事業内容及び実績を今後の経済的支援検討時の参考にしていきたい。	

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	2	事業名	消費拡大助成補助金
-----	---	-----	-----------

事業所管課	政策推進課
事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
総事業費（内、交付金充当額）	17,472,000円（15,724,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	プレミアム付き商品券を発行し、村内での消費機会を増大させることにより、消費生活の合理化、購買力の村外流出防止に寄与し、村民の福利向上と併せてコロナの影響により停滞していた経済・商工業の活性化に資することを目的とする。
	事業内容	商品券のプレミアム分、商品券換金原資、商品券発行に係る事務費を消費拡大助成補助金として実施団体である六ヶ所村商工会へ支出し実施。
事業実施状況	評価指標	販売セット数
	目標値	4,000セット
	実績値	4,000セット
	事業実績	プレミアム5,000円×2,000セット＝10,000,000円 プレミアム2,500円×2,000セット＝5,000,000円 PR用のぼり旗200本＝1,030,000円 券印刷費＝1442,000円
	評価・効果検証	新型コロナウイルス感染症の影響により、所得減少等の影響を受けた村民への生活支援が出来た。また、地元商店等での利用により、購買力の村外流出防止に貢献したとともに、利用期限付きのため、即効性のある地域経済の循環に貢献し、商工業の活性化が図られた。
	今後の取組	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。 新型コロナウイルス感染症拡大に備え、今回の事業内容及び実績を今後の経済的支援検討時の参考にしていきたい。

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	3	事業名	飲食店応援食事券発行 事業補助金
-----	---	-----	---------------------

事業所管課	政策推進課
事業実施期間	令和3年6月4日～令和4年3月31日
総事業費（内、交付金充当額）	1,510,000円（1,359,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた村内の飲食店への経済支援と、村民の生活支援・消費喚起を図ることを目的とする。
	事業内容	商品券のプレミアム分、商品券換金原資、商品券発行に係る事務費を飲食店応援食事券発行事業補助金として実施団体である六ヶ所村商工会へ支出し実施。
事業実施状況	評価指標	販売セット数
	目標値	1,000セット
	実績値	1,000セット
	事業実績	プレミアム1,000円×1,000セット＝1,000,000円 券印刷費＝470,000円 手数料40,000円
	評価・効果検証	新型コロナウイルス感染症の影響により、（極端に）利用の落ち込んだ飲食店に、村内外の人を誘客することができ、飲食店の活性化が図られるとともに、村民や事業者の生活支援が図られた。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
	今後の取組	新型コロナウイルス感染症拡大に備え、今回の事業内容及び実績を今後の経済的支援検討時の参考にしていきたい。

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	4	事業名	サテライトオフィス 誘致支援業務委託
-----	---	-----	-----------------------

事業所管課	政策推進課
事業実施期間	令和3年4月8日～令和4年3月31日
総事業費（内、交付金充当額）	4,950,000円（4,455,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	テレワーク等を活用した地方での事業展開を促進することで新しい生活様式を定着させるため、サテライトオフィス等の誘致に向けて、首都圏等の企業へ業務を外部委託するもの。
	事業内容	誘致戦略策定、PRツール制作、マッチングイベント出展、企業対応代行、視察対応マニュアル作成等。
事業実施状況	評価指標	企業商談件数
	目標値	15件
	実績値	15件
	事業実績	マッチングイベント出展 1,198,560円 企業対応代行 529,540円 PRツール・マニュアル・誘致戦略策定 3,221,900円
	評価・効果検証	本業務により、サテライト誘致戦略を策定するとともにPRツール及び視察対応マニュアルを作成してマッチングイベントに出展したことで、15件の企業商談に繋がった（うち4件はその後の追加面談を実施）。また、令和4年度には、1件の現地視察を受け入れた。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
	今後の取組	サテライト誘致戦略に基づき、地域課題の解決に繋がるサテライト企業誘致活動（マッチングイベント、視察受入等）を継続する。

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	5	事業名	村商工会利子補給 事業補助金
-----	---	-----	-------------------

事業所管課	政策推進課
事業実施期間	令和3年10月21日～令和4年3月31日
総事業費（内、交付金充当額）	2,644,957円（2,502,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	新型コロナウイルスにより影響を受ける村内小規模事業所の経営安定と発展を図ることを目的に金利を負担するもの。
	事業内容	借入に係る利子補給事業補助金として六ヶ所村商工会へ支出し実施。
事業実施状況	評価指標	補給件数
	目標値	30件
	実績値	29件
	事業実績	利子補給金2,640,085円 手数料19,062円
	評価・効果検証	売上等が減少し資金繰りが大変な状況で、融資の借入を検討する際に利子の支払いが負担になり借入を断念するケースがあるが、この制度により借入のハードルを下げ、事業者の運転資金の確保に対する支援ができた。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
	今後の取組	新型コロナウイルス感染症拡大に備え、今回の事業内容及び実績を今後の事業者への支援検討時の参考にしていきたい。

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	6	事業名	避難所用備品購入 (新型コロナ対策)
-----	---	-----	-----------------------

事業所管課	原子力対策課
事業実施期間	令和3年7月9日～令和3年12月1日
総事業費（内、交付金充当額）	4,730,000円（4,257,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所用の備品を購入し、非常時の災害に備える。
	事業内容	避難所への備品購入を実施。
事業実施状況	評価指標	避難所への配置数
	目標値	避難所5ヶ所へ各20個配置
	実績値	避難所5ヶ所へ各20個配置
	事業実績	折りたたみ簡易ベット100個×11,000円＝1,100,000円 パーティション100個×36,300円＝3,630,000円
	評価・効果検証	コロナ渦で災害が発生し避難所を開設する状況にあっても対応できるよう、感染防止のための備品整備・確保が図られた。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
	今後の取組	災害時には3密対策を意識し、整備した備品を活用していく。

令和3年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業実施状況及び効果検証



No.	7	事業名	学校保健特別対策 事業費補助金
-----	---	-----	--------------------

事業所管課	学務課
事業実施期間	令和3年9月29日～令和4年3月25日
総事業費（内、交付金充当額）	5,495,926円（2,010,000円）
事業費の繰越	有 ・ 無

事業概要	事業目的	新型コロナウイルス感染症の全国的なまん延に伴い、村内各小中学校が感染症対策等を徹底しながら十分な教育活動を継続するため、児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備を図る。
	事業内容	感染対策に必要とする消耗品・備品購入を実施。
事業実施状況	評価指標	設置
	目標値	各小中学校にブルーヒーター6台もしくは空気清浄機12台設置
	実績値	各小中学校に1校当たりブルーヒーター6台もしくは空気清浄機12台設置
	事業実績	消耗品費（マスク・消毒液ハンドソープなど）1,578,826円 備品購入費（ブルーヒーター18台、空気清浄機48台等）3,917,100円 計5,495,926円
	評価・効果検証	感染対策に必要とされる物品を購入し、児童生徒や教職員が安心して学校を利用し、教育活動に専念できるよう整備できた。
	事業効果	新型コロナウイルス対策として非常に効果的であった。
	今後の取組	整備された環境を活かし、児童の継続的な学びを確保していく。